

AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標です。 Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V. (VDA)

SchatzGrantz 長野工場完成

SchatzGrantzの第2工場として長野工場が完成いたしました。

先月までは、山梨・富山から長野をカバーさせて頂いておりましたが
ついに長野工場完成いたしました。

製造能力30万ℓとなり長野周辺の需要に対応していきます。

全国で27番目となる工場であり、東海から北陸、上越までを長島工場・岐阜工場・
富山工場・山梨工場・長野工場でフォローしていきます。

半径100kmでのフォローがユーザー満足度を上げると信じて

年度内に32工場まで建設していきます！

次の工場は愛媛、神戸、広島、浜松、新潟と続きます！！

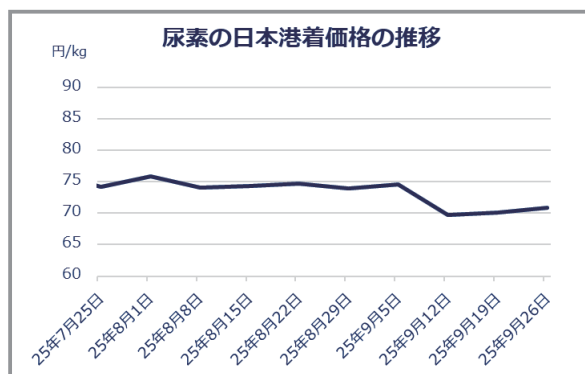


【尿素市況】9月輸入価格は軟化、世界的な需給緩和で

リム情報開発の調べでは、日本着 (CIF) の円建て輸入尿素価格は、9月26日
時点でトンあたり71,000円割れと、8月29日時点と比べ3,000円程度下落した。
世界的な需給の緩みが影響した。

北半球が不需用期で世界的に需要が盛り上がり欠けた。インドが積極的に
購入を進めていたが、生産が好調な中国勢がインド向けに輸出しない方針を転換し
相当量の供給を行った。こうしたことで世界の需給が緩和に向かい国際市況が
下押された。

インド向けに一定量が流れたとみられる中国品はなおも供給余力があり、日本
向けに売り込まれた。しかし、日本の需要家はすでに同国からの輸入を相当量
決め、追加の購入余力が細っている。こうしたなか、中国当局が当初設定していた輸出可能期限の10月15日以降も輸出を許可する可能性があるとの情報が出回るなど供給過剰感が広がった (リム情報開発の週刊『グリーンエネルギー』記事を編集加工)



VDA：ドイツ自動車工業会

我々 AdBlue® メーカーはドイツ自動車工業会より AdBlue® の商標を使う許可を受けて AdBlue® を販売しています。ライセンス取得時はドイツから指示の下、工場監査を受けて合格すると AdBlue® の称号を使ってよい許可が頂けます。その後は3年に一回の継続監査を受けていきます。監査では製造管理表の確認や、1バッチ (循環できる保管タンク群) に1度検体検査を実施した実績確認、こちらは3年保管する義務があります。もちろん使用した原料のCOAも並行して確認します。

Schatzはお台場と茨城にLaboを保有しており、こちらもドイツの監査の対象となります。Schatz Laboでは、300個体/月の検査実績があり世界でも有数の検査実績となります。最近の工場監査ではユーザーを訪問させて頂き、IBCタンクの様子も確認します。

AdBlue® 製造は手袋・防御眼鏡をつけてできるだけ不純物が入らないように製造していきますがユーザー様においては、ジョッキに汚れがあったり、IBCタンク自体が綺麗に清掃されていないケースが散見されます。これは、AdBlue® メーカーの責任であり、遮光カバーの設置、ノズルガンの清掃、IBCタンクの外側清掃、タンク内の異物混入の確認は給液毎に必要となります。

Schatzはすべてのドライバーが AdBlue® 製造を熟知したメンバーであり、お客様に設置させて頂いている IBCタンクのチェックも欠かしません。

Schatz ドライバーの1台でも修理を軽減していきたいという思いが、毎日の訪問の中での清掃に生きてきます。

これからも、AdBlue® が車両タンクに注がれるまでが AdBlue® メーカーの責任と心に刻み活動を続けていきます。

